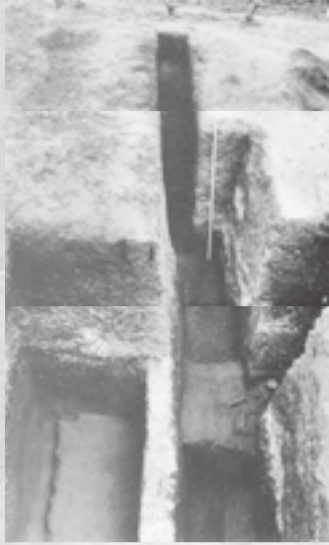


香取遺産

Vol.129

縄文時代早期の代表的貝塚
城ノ台貝塚

生涯学習課 ☎(50)1224



▲南貝塚(平成2年調査)
中央下方に埋葬人骨



▲北貝塚出土土器
(昭和24・25年調査)

城ノ台貝塚は、木内字城ノ台地および虫幡字横畑にあります。標高44mの台地の南斜面と北斜面に貝層が形成され、それぞれ城ノ台南貝塚・城ノ台北貝塚と呼ばれています。明治37年に「桑畑の貝塚」として学会で紹介されて以降、多くの研究者によって発掘調査が行われてきました。南貝塚は昭和14年と19年に東京大学人類学教室、平成元年と2年に千葉大学考古学研究室によって発掘調査されました。その結果、貝層は東西約15m・南北約20mの範囲で、縄文時代早期の中頃から後半(約6〜7千年前)の土器をはじめ、石器や貝殻製ナイフなどが出土しました。また、平成2年の調査では縄文早期の数少ない埋葬人骨も検出され、注目されました。

北貝塚は昭和24年と25年に吉田格氏、昭和63年に小見川町教育委員会、平成4年に香取郡市文化財センターによって発掘調査されました。貝層は東西約8m・南北約15mの範囲で、縄文時代早期の中頃(約7〜8千年前)の土器や石器、骨針・ヤスなどの骨角器が出土しています。特に昭和24・25年の調査では、この時期の土器が層的に発掘されたことから、現在でも縄文早期の土器研究の指標となっています。写真の土器はこの調査で出土したものです。底が尖っていることから、地面に突き刺して使用したと考えられます。

縄文時代の海岸線は現在より高く、現在の利根川付近に広い内海があったことはよく知られています。発掘調査で出土した貝類は、ハマグリやカキなど海水産のものが主体であることから、城ノ台貝塚が形成された頃には、すでに近くまで海水が入り込んでいたでしょう。

縄文時代早期の貝塚は全国的にも数が少なく、鶴崎地区の鶴崎貝塚や神崎町西之城貝塚とともに、利根川下流域を代表する早期の貝塚です。

オープン! 認知症カフェ



圃おれんじ喫茶 ☎090(9365)3634
くつろぎカフェ水都苑 ☎(82)3388

認知症の人や介護している人、地域の皆さんが、好きなものを飲みながら、情報交換したり、時には相談にのってもらったり、安心してひと時を過ごせる場所です。

皆さんのアイデアでもっと楽しいカフェに! お待ちしています。

- おれんじ喫茶**
- 場所 駅前サロン(佐原イ88-3)
 - 日時 毎月第4火曜日 10時~正午
 - 茶菓代 200円
- くつろぎカフェ水都苑**
- 場所 水都苑1階 多目的室(小見川676-2)
 - 日時 毎月第1日曜日 13時30分~15時
 - 茶菓代 200円

香取歌壇選者が 変わります

香取歌壇の選者を9年近く務めていただいた稲村恒次先生が、今号をもって選者を退任されることとなりました。5月号(1日発行)から、佐原文化協会に所属する松本静泉先生、篠塚礼子先生に隔月で選者を務めていただきます。

文芸

香取俳壇

髭撫でて酒・人・花に酔ふ祭

評 1月8日、側高神社伝統の奇祭「髭撫祭」が開催された。髭を撫でるとさらに酒を飲まされる。豪快で、おどけた表情に境内中の声援が湧く。中七の「酒・人・花に」の描写が優れている。

種蒔きて粉の残り香癒し風呂 森川 哲男(木内)

春立ちて心にゆとり生まれけり 圓藤 志ん(米野井)

餅屑を啄む一羽寒雀 木村 晃三(富田)

水仙花鏡のごとく供へけり 吉野 志津子(小見川)

春炬燵口開け眠る吾子愛し 石毛 京子(山倉)

香取歌壇

稲村 恒次選

北風の風ぎて和らぐ野の徑の枯れ草かげに青き芽見出づ 繪鳩 昌之(府馬)

ぞろぞろと大鷓陸へ上がりきて土手の冬草むさぼりて食む 関 いさお(三島)

早春の山のすそ野に目立ち咲く白の清けし山辛夷の花 加瀬 武子(高萩)

離れ住む孫娘しのび妻はきょう部屋の一所に雛かざりたり 小松原 忠(府馬)

草を引く手先に出で来し冬眠の蛙にあわてて土かぶせたり 菅谷 文子(神生)

年頭の墓前に供へし千両を啄みにくる小鳥は追はず 伊藤 こと(小見川)

作品募集

はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月20日までの到着分(月15日締切)を審査し、翌々月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

編集後記

「いぶき館」で開催された生涯学習フェスティバルの大トリでは、おみが和よさこい会「和氣謠謠」の歌舞伎をテーマにした曲「歌舞いて候」の最後の演舞が披露されました。4月16日(日)には、新曲「千年祈り唄」の奉納演舞が曲のテーマとなった香取神宮で行われますが、それに先立ち、4月9日(日)、小見川城山公園で行われる水郷おみが桜つつじまつりでも、新曲と新衣装が披露されます。もしかしたら、桜吹雪が舞い落ちる中で颯爽と演舞される新曲を見ることができるともかもしれません。ぜひ、お花見に出かけてみてはいかがでしょう。

広報かとり

平成29年(2017)3月15日号 No.264

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp